

第 6 9 回 明石・淡路・姫路対抗陸上競技大会選手団

	明石市陸上競技協会	淡路陸上競技協会	姫路市陸上競技協会
監 督	藤原 慎二	長谷田貴士	山口 貴弘
一般・高校コーチ	藤村ゆう子	空山 佳世	藤田 拓矢
ジュニアAコーチ	橋本 崇	越田 雄輔	北山 慎一
ジュニアBコーチ	山中 淳司	佐藤 宗和	白谷 友章
一 般 高 校 選 手 数	3 6 名 (男 19・女 17)	3 3 名 (男 17・女 16)	4 0 名 (男 20・女 20)
ジュニアA選手数	2 9 名 (男 13・女 16)	2 0 名 (男 10・女 10)	3 0 名 (男 15・女 15)
ジュニアB選手数	1 8 名 (男 8・女 10)	1 4 名 (男 7・女 7)	1 9 名 (男 8・女 11)
選 手 数 合 計	8 3 名	6 7 名	8 9 名

大会優秀選手賞

(姫路市・淡路・明石市陸上競技協会寄贈)

一般・高校の部 (男子・女子) ジュニアAの部 (男子・女子) ジュニアBの部 (男子・女子)

競技注意事項

- 1 本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により行う。
- 2 選手の招集については、トラック競技は競技開始の10分前にスタート地点、フィールド競技は開始時刻の15分前に現地に集合する。
- 3 リレーのオーダー用紙は、競技開始の1時間前までに本部記録席へ提出する。
- 4 レーン及び試技順は、明石⇒淡路⇒姫路の順とする。
- 5 小学生は、2回目以降に不正スタートした選手(チーム)は失格とする。
- 6 フィールド競技の試技数は、高さ種目は、各ラウンド3回試技まで、長さ種目は4回試技とする。
- 7 走高跳のバーの上げ方は、当日の監督会議で決定する。
- 8 スパイクシューズのピンは9mm以下を使用のこと(やり投と走高跳は12mm以下とする)。
- 9 競技規則TR5.2に適合しないシューズの使用は認めない。但し、小学生種目には適用しない。
- 10 得点は、1位6点～6位1点とする。なお、800m・1500mについては、各地区とも上位2名の順位を得点とする。リレーについては、1位6点、2位4点、3位2点とする。
- 11 表彰は、一般・高校3位、ジュニアA3位まで賞状を授与する。ジュニアBについては6位(800m・1500mは9位)まで賞状を授与する。団体表彰は、男女別優勝チームに優勝杯を授与する。
表彰は各競技終了後に本部前で行うため、競技終了次第表彰に備えるようにすること。
- 12 やりの検定は、競技開始の1時間前に正面玄関ロビーで行う。
- 13 リレーの時は、競技場内8レーンの外側で応援してもよい。但し、本部前は禁止とする。